



日本共産党平戸市議会議員

# 山崎かずひろの市議会だより

2016年5・6月

ご意見・ご相談をお知らせください  
山崎市議は当選以来、毎回の市議会で一般質問を行い、「山崎かずひろの市議会だより」として配布しています。日本共産党や山崎市議へのご意見・ご相談など、なんでもお寄せください。  
なお、山崎市議の「ブログ」「ツイッター」をご覧ください。週2、3回更新しています。

ブログ「平戸日誌」 検索

住所：平戸市岩の上町214-1 ☎・FAX：0950-23-8021 携帯：080-1002-2248 メール：yk1922@wind.ocn.ne.jp

# 保育料の引き下げ、2年連続で実現

## 市民の願いが市政を動かす

### 山崎市議が「財源」を示して質問

日本共産党の山崎かずひろ市議には「保育料の負担が大きい。引き下げてほしい」「保育園に通わせたくても、保育料が高いのであきらめた」という声が寄せられています。

山崎市議は3月市議会でも、「財源」を示して、保育料のさらなる引き下げを求めました。

「『子育てするなら平戸市で』と言われる平戸市をつくらう」「税金は、市民の暮らしの応援に使うべきだ」と主張してきた山崎市議は、保育料の引き下げについても、くり返し求めてきました。

【山崎】保育料を引き下げしてほしい、という声が寄せられています。2016年度（今年度）の国の予算案を見ますと、「保育料引き下げのために、国が新たな措置をとる」とあります。国民の願いが国を動かしたのですが、平戸市など多くの自治体では、すでに実施済みの部分があります。

そのために、国が負担するところまで、平戸市の負担が減り、さらなる引き下げを行うべきです。それを「財源」にして、保育料のさらなる引き下げを行うべきです。

### 国民健康保険税の引き下げは可能

市民にとって国保税は大きな負担です。国保税が高額になった大きな原因に、国の政策があります。

かつて、地方自治体の国保会計の運営費は国が半分を負担していました。しかし、現在の国の負担は、およそ4分の1です。自民党政府が医療や福祉の国予算を削ってきた結果です。

国民の「国保税を引き下げしてほしい」という声や全国知事会などの要望に押されて、国は2015年度から3年間、全国の自治体の国保会計を支援することになりました。支援額は年間1700億円です。

### 国保会計の予算案に反対

3月市議会では国保会計の2016年度予算案も審議されました。予算案では、国からの6000万円の使い方は、2015年度と同じでした。

声にこたえるべきだ、6000万円すべてを「低所得者対策」に使うべきだ、と主張し、国保会計予算案に反対しました。残念ながら、他の市議は全員賛成しました。



▲「広報ひらど」より▼



山崎市議は「国保税を引き下げしてほしい」という市民の

所得者対策」には350万円しか使われず、5650万円は国保会計に繰り入れたことが明らかになりました。

【山崎】国が2015年度から、全国の自治体の国保会計に支援を行っています。支援額1700億円のうち平戸市への支援額は、

【市民福祉部長】約6000万円です。低所得者の保険料軽減として、7割、5割、2割の軽減があります。この拡充に当てました。軽減世帯が51世帯増えました。

【山崎】答弁がありませんでしたが、6000万円のうち、市が軽減のために使ったのは、わずか350万円です。残りの5650万円は国保会計に繰り入れました。

国は「低所得者対策」のために、平戸市に6000万円を支援しているのですから、全て「低所得者対策」に使うべきです。

【山崎】国が2015年度から、全国の自治体の国保会計に支援を行っています。支援額1700億円のうち平戸市への支援額は、

【市民福祉部長】約6000万円です。低所得者の保険料軽減として、7割、5割、2割の軽減があります。この拡充に当てました。軽減世帯が51世帯増えました。

【山崎】答弁がありませんでしたが、6000万円のうち、市が軽減のために使ったのは、わずか350万円です。残りの5650万円は国保会計に繰り入れました。